

令和2年度第1回教育研究評議会議事要旨

日時 令和2年4月16日(木) 15時30分から16時45分
場所 事務局大会議室
出席者 齋藤, 井上, 北島, 池田, 磯部(祐), 武山, 下敷領, 高木, 林,
中村, 中川, 細谷, 西条, 足立, 若杉, 成瀬, 黒田, 大川, 森岡,
酒井, 會澤, 長柄, 渡邊, 小松, 大西, 徳橋, 橋口, 菊池, 笹原,
水口, 磯部(正), 山田, 松田, 谷井, 早川, 松井, 戸邊
(オブザーバー) 長津, 宮林

議事に先立ち, 学長から, 新任の理事, 評議員の紹介があった。
次いで, 学長から, 教育研究評議会の役割について説明があった。

1 議事要旨の確認

学長から, 令和元年度第11回教育研究評議会(3月19日開催)の議事要旨の確認があり, 承認した。

2 審議事項

(1) 富山大学名誉教授の称号授与について

学長から, 富山大学名誉教授称号授与規則の適用条項等について説明の後, 称号授与の可否は, 富山大学名誉教授称号授与規則第2条に基づき教育研究評議会出席者の3分の2以上の同意が必要であり, ついては投票により決定したい旨の提案があり, 承認した。

投票の結果, 推薦のあった13人全員について, 令和2年4月1日付けで富山大学名誉教授の称号を授与することを承認した。

(2) 国立大学法人富山大学学長選考会議学内委員の選出について

学長から, 教育研究評議会選出の学長選考会議委員の任期を1年とし, 5つの区分ごとに部局長及び部局選出の評議員の互選により選出する旨の提案があり, 種々意見交換の結果, 前年度の委員を再任することを承認した。

(3) 懲戒委員会委員の選出について

学長から, 懲戒委員会委員の任期満了に伴う, 教育研究評議会選出の同委員の選出について説明があった。

投票の結果, 5人の懲戒委員会委員と1人の補欠委員を選出した。(いずれも任期は1年間)

(4) 国立大学法人評価に係る報告書(研究業績説明書(案))について

井上理事から, 大学改革支援・学位授与機構に提出する国立大学法人評価に係る報告書(研究業績説明書(案))について説明があり, 審議の結果, 最終的な内容は学長に一任することで承認した。

3 報告事項

(1) 令和2年度富山大学入学者選抜試験の実施結果について

磯部理事から、令和2年度富山大学入学者選抜試験に係る実施結果の分析及び入学者数等について報告があった。

(2) 過去3年間の卒業率・修了率について

磯部理事から、令和2年3月卒業・修了者を踏まえた過去3年間の卒業率・修了率の分析結果について報告があった。

(3) 「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)」ランキングにおける本学の順位について

井上理事から、タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE) ランキングにおける本学の順位について報告があった。

(4) 寄附講座の設置及び更新について

北島理事から、寄附講座「消化器がん診断・治療学推進講座」及び「臨床生体材料応用講座」の新規設置、並びに「富山プライマリ・ケア講座」、「地域医療総合支援学講座」及び「南砺・地域医療支援学講座」の設置期間更新について報告があった。

4 その他

学長から、令和2年度当初予算の各部局への配分について、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、前期分と後期分とに分け、先に前期分のみ配分することとする旨の報告があった。

また、学長から、新型コロナウイルス感染症に係る全国的な緊急事態宣言を想定した授業の実施形態や教職員の出勤について、協力依頼があった。

以上

【配付資料】

| | | |
|--------|---|--|
| 資料 | 1 | 富山大学名誉教授の称号授与について |
| 資料 | 2 | 国立大学法人富山大学学長選考会議学内委員の選出について |
| 資料 | 3 | 懲戒委員会委員の選出について |
| 資料 | 4 | 国立大学法人評価に係る報告書（研究業績説明書（案））について |
| 資料 | 5 | 令和2年度富山大学入学者選抜試験の実施結果について |
| 資料 | 6 | 過去3年間の卒業率・修了率について |
| 資料 | 7 | 「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)」ランキングにおける本学の順位について |
| 資料 | 8 | 寄附講座の設置及び更新について |
| 机上配付資料 | | 令和2年度当初予算の配分（留保）について |